

▼民生費

・臨時福祉給付金支援事業費
91万7千円
全額国の補助金

▼商工振興費

・企業振興促進事業費
106万1千円

▼土木費

・道路名標識板設置事業費
530万円

▼公債費

・地方債償還元金
1億9440万円

(消費税増税に伴い交付する臨時福祉給付金の事務費分)

(補助申請のあった事業所1社の事業費確定を受けて2割相当額を補助)

(交付金の額の確定により町道名表示看板を総進、弥生方面に設置)

(町の銀行等からの借入金を繰り上げ償還)

・子育て世帯臨時特例給付金支給事業
258万6千円
全額国の補助金

・ふるさと温泉維持管理交付金
88万4千円

・橋りょう整備事業費
1050万円

全額国の補助金

(グリーンパーク新十津川との協定により重油の値上がりにより不足となった温泉加温経費の4分の3の経費)

(総進区の岡野橋等の改修設計費)

(同じく消費税増税に伴い交付する子育て世帯臨時特例給付金の支給対象者確定に伴う不足分)

▼災害復旧費

・ふるさと温泉揚水設備の更新
248万4千円

・林業施設現年度災害復旧事業費
680万円

▼農林水産業費

・青年就農給付金事業費
300万円

全額道の補助金

(温泉汲み上げ用ポンプの修繕経費)

(林道学園沢線並びに北美沢線のおける地すべりによる被害箇所)の修繕費)

(就農者を育成する目的で給付金受給要件を満たした申請者に年間150万円を5年間支給する事業で、今年度該当した2名分)

定住自立圏形成協定

▼滝川市及び砂川市と新十津川町との間において「定住自立圏形成協定」締結を議決

滝川市、砂川市を中心に医療福祉、教育、産業振興、観光振興、環境、防災、公共交通、ICTインフラ等についての相互の役割分担や連携を図り、人口定住に必要な都市機能及び生活機能を確保、充実させ、住民が安心して暮らし続けることができる定住自立圏を形成することを目的にした協定。締結後に事務担当者等で計画策定作業が進められる。

意見書採択

▼「手話言語法(仮称)」の制定を求める意見書

▼ウィルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

人事案件

▼公平委員会委員の選任
平 幹夫氏(菊水区)

▼農業委員会委員の推薦
山田秀明氏(大和区)

財産の取得

▼除雪ドーザ
取得価格 1台
1074万6千円

・契約の相手方
コマツ建機販売(株)砂川支店